

科目	疾患と治療Ⅱ 消化器、免疫				
時間数	1単位 15時間	授業方法	講義	授業時期	1年
講師名	④太田和美 ④佐々木章公				
実務経験	④医師(医療機関)				
ねらい	1. 人体の正常状態についての知識をもとに、病的な状態との比較ができる。 2. 臓器・組織の系統別に、身体内での病的変化と症状、回復促進のための治療の実際を学ぶ。				
目標	系統別に代表的な疾患を取り上げ、疾患と治療が理解できる。				
授業計画					
回	内容				
1	消化器 (1)上部消化管:炎症性疾患、潰瘍、腫瘍				
2	(2)下部消化管:炎症性疾患、イレウス、腫瘍、排便障害				
3	(2)下部消化管:炎症性疾患、イレウス、腫瘍、排便障害				
4	(3)肝・胆・膵:炎症性疾患、肝硬変、がん、肝炎、胆石症				
5	(3)肝・胆・膵:炎症性疾患、肝硬変、がん、肝炎、胆石症				
6	免疫 (1)敗血症 (2)HIV				
7	(3)SLE (4)関節リウマチ				
8	(5)アレルギー疾患				
評価方法	その時間数の3分の2以上の出席者に限り受験資格を与える。 各講師が各々の担当領域について終講時に筆記試験を行った結果及び平素の学習状況を総合して100点満点で評価する。各試験、60点以上を及第点とする。				
教科書	消化器 成人看護学⑤消化器:医学書院				
	免疫(アレルギー・膠原病) 成人看護学⑩免疫・アレルギー:医学書院 疾病の成り立ちと回復の促進①病理学:医学書院				